

NEWS

SYOU
翔

アトリオ松が丘

2013年10月、茅ヶ崎市松が丘に「アトリオ松が丘」をオープンしました。

新規事業所紹介

アトリオ松が丘は、サービス付き高齢者向け住宅で高齢者が住まわれる場となります。木造2階建てで、1階に3部屋、2階に4部屋、合計7部屋の小規模なシニア住宅です。

各個室は、10畳程度の居室に、キッチン、トイレ、浴室、洗面所、洗濯機置場、エアコン、収納、ベランダ、緊急通報装置を備えています。

アトリオ松が丘は、食事の提供や夜間の人員配置のない、自立型のシニア住宅です。それには、出来ることを続けてもらい、役割を持ち、長く元気でいてもらいたいという思いがあるためです。

もし入居された後に、病気等で介護が必要になってしまった場合には、相談員やケアマネジャーが中心となり、生活の組立てと一緒に考え、翔の会の福祉サービスでバックアップしていきます。

すでに数名が入居していますが、まだまだ入居者募集中です。

また1階には、みんなの談話室「団cha」があります。団chaは、団らんとお茶会を合わせた言葉です。この談話室「団cha」が、入居者と地域住民とのつながりを作り、集いの場になることを目指しています。談話室の活用を目的に立ち上がったチーム「楽プロ」とともに、お茶会や教室、展示会の開催など、入居者と地域住民とのつながる仕組み作りに取り組んでいきます。

アトリオ松が丘概要

〒253-0025

茅ヶ崎市松が丘2丁目11-11

家賃:65,000円から69,000円

共益費:10,000円

サービス提供費:15,000円(税別)

敷金:家賃の2ヶ月分

入居金:なし

入居の相談やお問い合わせは…

ちがさきA・UN 担当:松戸

■ 電話:0467-84-6211

ぶらっと東海岸 担当:田島

■ 電話:0467-40-4777

2014.3.1

No.51

社会福祉法人[翔の会]

広報誌



OPENしました。



2014.3.1

51

新規事業所
紹介
アトリオ松が丘

訪問看護ステーションつばさ
小和田ケアセンター
移転のお知らせ

1.

2.

3.

4.5.

New

訪問看護ステーションつばさ
and 小和田ケアセンター



つばさ移転



2013.11.13

小和田ケアセンター移転



開所時から萩園で活動していましたが今回高田に移転しました。場所は鬼瓦味噌蔵の真向かいです。2階建ての白い建物の2階が事業所になります。小和田ケアセンターと一緒に大所帯となりました。居宅介護支援事業所、訪問介護、訪問看護が一緒になったことにより情報共有だけでなく、今後地域において「誰もが地域で暮らせるために」何かお手伝いできればと思っています。今後も利用者様ご家族に笑顔が届けられるようスタッフ一同訪問看護を行っていきたいと思います。

移転先 事業所情報

訪問看護ステーションつばさ

小和田ケアセンター居宅介護支援・訪問介護

住所:〒253-0002 茅ヶ崎市高田1-11-13

つばさ 電話: 0467-53-9545

小和田ケアセンター 電話: 0467-54-5436

FAX:0467-50-3110(共用)

New
訪問看護ステーション
つばさ
and
小和田ケアセンター

茅ヶ崎市高田



道路をはさんで向かいに「鬼瓦味噌蔵」。
すぐ隣には緑豊かな竹林があります。



鬼瓦味噌蔵

動楽会
いもほり、もちつき
キャンドルナイト茅ヶ崎2013

音楽祭
開催報告

後援会より

6.7.

8.



フィエスタ翔



10月12日土曜日、今年もTOTO茅ヶ崎工場をお借りしてフィエスタ翔を開催できました。

今年は例年より2週間程開催時期が早く、いつもオープニングをお願いしている ブラスバンド演奏の調整がつかなかつた為、いつもとちょっと違うオープニングになりました。それでもステージ企画は自白押しで7団体に出演してもらいました。TOTOでの開催が地域に浸透してきたのか?出演したいという団体も有りました。出演団体には大いにステージを盛り上げてもらい、予定時間をオーバーしてしまう団体もあり実行委員はあたふたしながらの進行でした。

ステージが盛り上がり過ぎた為か?気温もどんどん上昇し、当日は季節外れの夏日になってしまいました。例年少し肌寒い時期に開催している関係で、体が温まる食べ物を出した団体も多く売れ行きが…と申し訳なく感じました。10月が終わってみると12日以外の週末は全て雨だったのでこの日に開催できたのは良かったと思っています。お忙しい中出店に協力してくれた皆様ありがとうございました。

最近のゆるきやらブームに便乗して茅ヶ崎市のゆるきやらえばし麻呂を呼ぼう!!と盛り上がり、実際に呼べるか分からぬ所から始まりましたが、控室が～頭が～階段が～と色々大変でしたが無事呼ぶことができました。来年は思い切って有名どころにも打診してみようかと…。



ユニバーサル音楽祭 @A・UN

日時:2013年11月9日(土)11:00~16:30

場所:ちがさきA・UN 1階「うおーほーる」

出演者(プログラム)

湘南潮音太鼓&茅ヶ崎じゅにあ太鼓、おんりょうず、ラウンジピアノ北原達夫氏 Hi'ile Na Manuiwa Na Pua Hala O Chigasaki、ちーちゃんの若返りリトミック、さいとうさん家の親子リサイタル、THEユルリーズ、スカベッキ

2012年7月にオープンした「ちがさきA・UN」の1階には、グランドピアノが置かれている「うおーほーる」といわれるホールがあり、「カフェあうん」で飲食をしながら、誰でもくつろげるようになっています。これまでも、いろいろな演奏やパフォーマンスが行われましたが、いよいよ茅ヶ崎ユニバーサル音楽祭の一環として、まるまる1日音楽祭が行われました。特別養護老人ホームゆるりの利用者と、うーたん保育園の子どもたち、それに地域の方々も交えて、次々に行われる演奏やパフォーマンスを楽しみました。ホールにはTシャツの染物や音符の飾りつけが並び、解放感溢れるポップな空間で、子どもたちからお年寄りまでの幅広い人が楽しめる音楽祭でした。また、来年が楽しみです。



笑顔輝く!みんなが主役だ!

らららライブ

日時:2013年11月28日(木)12:30~16:30

場所:茅ヶ崎市民文化会館小ホール

出演者 つくしの家、ブルーベリー、コーラスマイト、うーたん保育園&おーらい
入道雲、いずみ、トネリコ&UZU、グリーングラス、湘南鬼瓦、佐々木健郎
水平線、モンキーズ

司会 まるせマユミ、マサコ

11月に連続して行われたユニバーサルな音楽祭の最後として、らららライブが開催されました。例年は12月に行っていましたが、やや早い時期の開催となりました。出演は翔の会の各事業所中心で、それに加えて毎回おなじみのコーラスマイトとモンキーズです。今年度初参加となるおーらいは、うーたん保育園と合同で出演しました。出演に向けて準備を重ねてきた事業所、本番一発勝負で臨んだ事業所といろいろでしたが、ステージに上がる各事業所の利用者が大張り切りで発表する姿はやっぱり、いい。歓喜溢れるステージに今年も元気をもらいました。

2013

ユニバーサル音楽祭

日時:2013年11月16日(土)11:00~17:00

場所:ペデストリアンデッキ、イトヨーカドー、イオン茅ヶ崎、

出演者

(ペデストリアンデッキ)

シェアハート、ホットジェネレーション、フラッシュ、モンキーズ、BOWZ、
がらくた☆、アトリエ山田裕子、ゴスペル湘南
(イトヨーカドー)

MINX!!、ぼちぼち、ブラザーズ、BJ、自立サポートセンター歩、TA
KATAKA、Voice Me Bess T、Chiga Gip,janomichi
(イオン茅ヶ崎店)

スクワード&ハオオリタま、飛行船、ウクレレ寺子屋、プアリリレフア、
飯田舞、ねこやタンス店、ぶりずむくぶれDuo、鹿の角

今年のユニバーサル音楽祭は、暖かい秋晴れに恵まれました。各会場に集まる人も多く、「芸術の秋」にふさわしい1日になりました。翔の会からは、飛行船がイオン茅ヶ崎店に出演し、ハンドベルの演奏を行いました。すっかり馴染んだ会場で、最後の挨拶に「おはよう」と利用者が大きいくらい和やかな笑いが広がりました。出演者には、地域がらフランクな方も多いのですが、アロハの精神は「穏やかにシェアして生きること」。それが、茅ヶ崎と、この音楽祭にピッタリだという、トークがあり、大人から子どもまで障害のある人もない人も、みんなが楽しめる音楽祭として、定着しつつあることを感じました。



動楽会

2013年11月15日に「第13回 動楽会」が茅ヶ崎市総合体育館で開催されました。

参加事業所は、いずみ・おーらい・グランマ(司会)・グリーングラス・水平線・スタジオUZU・湘南鬼瓦・第2鬼瓦・鬼瓦味噌蔵・つくしの家・トネリコ・入道雲・ブルーベリー。飛行船は他のイベントと重なってしまったため残念ながら出場できませんでしたが、今年度は「ゆるり」も加わり利用者・ボランティア・スタッフ総勢300人で盛り上りました。

プログラムは去年と同じドキドキバーレーンレース・綱引き・玉入れ・徒競争・リレーを行い、玉入れでは白熱しそうなスタッフが玉を力こぎに入れてしまう事もありました。

昼食時にはフラダンスサークルの皆さんによる踊りもあり、飛び入りで参加し楽しめていた利用者もいました。

予定の時間には收まりきれず最終種目のリレーに送迎時間の関係で出場できなかった事業所もありましたが、ブルーベリーの6連覇を防いだ入道雲の優勝で幕を閉じました。

当日の会場設営から競技のお手伝いをしてくれたボランティアの皆さんや協力をしてくれた各事業所のおかげで、笑いあり!!涙あり?の動楽会となりました。ありがとうございました。



12/23
もちつき



11/10
いもほり

「いもほり、もちつき」

11月10日に芋ほり、12月23日に餅つきをブルーベリーの敷地内で行いました。餅米の炊き出しや芋ほりの準備など地域の方々が行ってくれ、餅をつく時も地域の方々と利用者が協力しあい、おいしいふっくらとした餅が出来上がりました。法人内だけの交流ではなく、地域との関わりを大事にしたイベントとなりました。

芋ほりでは、利用者がどんどんと掘ってくれ豊作でした。芋煮や大学芋、蒸かし芋を作つてみんなで食べました。

餅つきは、風が冷たく寒い日でしたが、あんこやきなこ、大根おろしや磯辺巻などたくさんの餅と、アツアツの雑煮を皆で美味しくいただきました。

両日とも50人以上の方が参加してブルーベリーの敷地は大賑わいでした。利用者、地域の方々、スタッフの皆さんのおかげで笑顔のあふれるイベントとなりました。ご協力ありがとうございました。

灯りを消した茅ヶ崎中央公園を3,000個のキャンドルが照らす～

「キャンドルナイト茅ヶ崎2013」

2013年12月14日、一切の照明を消した夜の「茅ヶ崎中央公園」にて、3,000個のキャンドルに灯をともす「キャンドルナイト茅ヶ崎2013」が開催されました。前日までは強い風が吹いていたのですが、当日の夕方からは穏やかになり、無事に開催する事ができました。このイベントは2009年に、慶應義塾大学の学生たちが「スローライフ」「エコ」などをテーマに授業の一環として藤沢市湘南台の公園でキャンドルナイトを開催したことがきっかけで、共同で開催するようになり、茅ヶ崎でも行うようになりました。今年で4回目を迎える「キャンドルナイト茅ヶ崎2013」ですが、当日は実際のキャンドル作りのワークショップも開かれ、大変好評で多くの人が集まりました。

コンセプトは

- ・電気を消してキャンドルのあかりで過ごす時間・空間を作ることで、市民がライフスタイルについて考えるきっかけとすること。
- ・茅ヶ崎地域における資源の有効利用を促進し、市民の環境意識を高めること。
- ・世代や立場を超えた交流の場を創出すること。
- ・キャンドルづくりを通じた障害者の社会参加を実現すること。

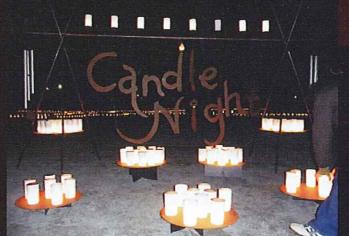
使用的するキャンドルは、地域の式場、斎場、お寺などから廃材として出た口ウをを使った「リサイクルキャンドル」。「湘南鬼瓦」「いずみ」、社会福祉法人ひざしの丘「湘南つつみ苑」、社会福祉法人光友会「ライフ湘南」等の施設に通っている障害者が制作したもので、地域の商店や企業などにスポンサー(キャンドルホルダー)として買ってもらいうシステムで運営しています。

当日は、湘南鬼瓦が経営しているコーヒー・味噌・漬物の販売ショップ「鬼瓦味噌蔵」で自家焙煎した豆を使用した温かいコーヒーもご好評でした。

キャンドルやコーヒーの売り上げはすべて障害者の工賃となる仕組みで、キャンドルを作った障害者も実際に会場に訪れ、自分達の作り出した夜景を楽しんでいました。

合言葉は「みんなでつくって、みんなで灯す」。

12月中旬の冷え込む中の開催でしたが、3,000もの灯と、その1つ1つを生み出した人々の温かさが夜の公園を照らしました。



後援会より

春の市民まつり

第30回春の市民まつりに参加します。

日時：2014年4月20日(日)10時～16時

場所：茅ヶ崎中央公園

準備や当日のお手伝いにご協力ください。
お買い物にも来てくださいね。

後援会鬼瓦みそ終了

後援会の鬼瓦みそを20年もの長い間、ご利用ありがとうございました。これからは「鬼瓦味噌蔵の鬼瓦みそ」のご利用をよろしくお願ひします。

今までの後援会のみそと同じ仕様で作っています。

入会のおすすめ

翔の会後援会

「翔の会の後援会」とは？

『誰もが地域で暮らるために』幅広い事業展開をしている「社会福祉法人 翔の会」の活動を支援するために生まれました。後援会では、この主旨に賛同頂ける多くの方々が集い、イベントやバザーに参加して収益活動をしています。施設でのボランティア活動の活性にも努めています。

会員になるには？

入会申込書に記入して会費を納めてください。「空と海」(茅ヶ崎市芹沢 786)の後援会事務担当者に直接渡してください。

郵便口座(00220-2-75228)

へ払い込み頂いています。

個人会員	1口	3,000円 以上
法人会員	1口	30,000円
利用者本人会員	1口	5,000円 以上
利用者家族会員	1口	5,000円 以上

詳しくは

後援会事務局「空と海」 島崎まで

TEL 0467-54-5424 FAX 0467-54-5498

チャリティー映画会

チャリティー映画会開催決定

開催日：2014年6月28日(土)

場所：茅ヶ崎市民文化会館 大ホール

作品：「ペコロスの母に会いに行く」

監督：森崎 東(茅ヶ崎市在住)

出演：岩松 了、赤木 春恵、原田 貴和子、加瀬 亮

入場料：[前売券]

一般(高校生以上) 1,000円

小中学生・60歳以上・障害のある方 800円

[当日券] 各300円増

上映当日は、監督の森崎 東さんが来場の予定です。

チケットの普及にご協力をお願いします。

訃報

長年にわたり当法人の理事を務められた、福島廣子氏が2013年8月4日にご逝去されました。謹んで哀悼の意を表します。

編集後記

今年度最後のNEWS翔をお届けします。

今年もあつという間の一年だったよう感じますが、皆様はいかがでしたでしょうか？

私はこの時期になると、東日本大震災の事を思い出します。地元東北で震災の影響を受け、地震や津波、目に見えない放射能に恐怖を感じながら、避難所を転々とした記憶が今でも思い出されます。その中で感じた、人と人との協力することの大切さや思いやりの温かみを改めて知ることが出来たように感じました。

話は変わりますが、ある書籍で私が意識するようになった事を紹介したいと思います。

『相手の反応は自分の行動を移す鏡である。』

もちろん全てが直結するとは思っていませんが、少し考えさせられた言葉でした。相手に声掛けや何か行動をするとき、相手もこちらの顔色等を無意識の内に観察しています。悲しそうな表情をしていたら、相手も何だか悲しくなってしまう…といった現象です。私はこの言葉に習って、利用者の方に接する時は負の感情が出ないように心がけています。自分が笑顔でいることで相手も笑顔になれるのなら、自分たちが取り組んでいくことで相手にも反映されると思います。

誰もが地域で暮らるために、地域住民の皆様のご理解とご協力を得ながら、日々精進していきたいと考えています。今後とも私たち翔の会を宜しくお願ひします。(S・S)